

たまき塾通信 2016.3月 合格号

桜のつぼみがふくらみ始める今日3月17日、たまき塾9期生の
公立高校一般選抜入試の合格発表がありました。とても良いお天気。

朝からやはり落ち着いて、お昼過ぎには塾に到着しました。

1時半、看板高枝が発表です。ドキドキ… 5分近くも頃、待ちに待った
電話が鳴りました。「先生、合格ました」良いって胸をなでおろします。

そして次々電話が鳴ります。合格、合格、また合格です。

万歳！万歳！涙が溢れてもヨリヤんでいた。公立高校でも
全員で3年ぶり5回目の合格100%を達成(+)と、塾生、講師皆で
約束していたのです。全員で最後まで力を抜めず、ふんばり、

全力を尽し、最後の一秒まであきらめないことと誓っていたのです。

そして全員の合格通知を手に塾に帰って来てくれました。

皆でジースト乾杯し、美味しいおはさみで喜びをわから合いました。
保護者のお母様方も目頭を熱されて一緒に喜んで大盛り上がり。

写真を撮ったり合格通知のコピーを壁に貼ったりと結局

あと2時間以上おしゃべっていました。準備してます。

笑顔、笑顔のあと2時間、最高の時間です。そしてお母様皆様に

一番有難いお言葉「たまき塾本当に良かった」と言って頂けました。

私は自らが今まで講師をしてきて今まで最高に辛せたと思いまして。
この一瞬一瞬を心に刻みつけたいと思っていました。宝物の時間です。

この9期生は、なかなかエンジンがかかるなくて、どうしてどうして
とてもありました。大きめ声も何度も出しました。他の歓喜でユキ生、
1年生のかたもまことにの追加で他の学年も驚かせていましたね。

それは一番大切な本気になりました、ということです。自分の大切な人生、
自分の大切な進路についてずっと伝えさせてさせて。一所懸命になりました

努力して、それが一つ一つ形になると嬉しいです。そしてもっと努力(+)と
欲も出てきました。そのことを実際に感じたのです。出来事のです。

本当に嬉しい合格、本当に嬉しい皆さんの成長、喜びの
感動が溢れます。塾の講師をしていてこれほど嬉しいことはありません。

この喜び感動を次の学年にそして次の学年につなげていきましょう。

どうか甲子の姿をしっかり見て次は自分も!!と思って下さい。

毎日あと少し、もう少しして自分の将来をイメージしてあと一歩せん
前に踏み出していく。合格することで、最高ですよ。

心からの感謝を述べまして… 五森みさ子